



フィラリア検査のコース

フィラリア予防を始める前に、感染チェックと健康チェックを兼ねた「血液検査」が必要です
またコース2以上の検査に関しまして、フィラリア検査以外は後日のご報告となります

コース4/ 5歳以上の子には是非！！

フィラリア安心検査

- ・フィラリア検査
- ・血液一般検査（9項目）
- ・生化学検査（15項目）
- ・電解質、シスタチンC
- ・甲状腺検査

・さらに詳しい検査

甲状腺ホルモンを追加で測定します。

甲状腺機能低下症は成犬において最も多いホルモン疾患です。

5歳以上の子で重要な検査となります。

コース3/ 半年に1回の健康診断に！

フィラリアおすすめ検査

- ・フィラリア検査
- ・血液一般検査（9項目）
- ・生化学検査（15項目）
- ・電解質
- ・シスタチンC

・血液一般検査（CBC）

貧血や炎症の有無の判断ができます。（白血球、赤血球、血小板）

・詳しい生化学検査

肝臓、腎臓、脂質代謝、糖尿病などの評価が詳しくできます。

総合的な判断ができるため、健康診断に最適です。

コース2/ 簡単な健康診断もいっしょに
フィラリア+生化学検査（簡易）

- ・フィラリア検査
- ・生化学検査（8項目）

・簡易の生化学検査

肝臓、腎臓、代謝疾患の一部の検査ができ、評価を行います。

簡易的な内臓の評価が一緒にできます。

コース1/フィラリア検査のみ

胆汁酸の検査:今年からご費用変わらずコース②③④に追加されました！！

胆汁酸は肝臓の機能を表します。様々な病気で異常になりますが、特に先天的な肝疾患は症状が分かりにくいので、この機会に測定しましょう。特にフードルにおすすめな検査です。

オプション

※全コースで御利用頂けます。

膵特異的リパーゼ

慢性膵炎や慢性腸症（蛋白漏出性腸炎）などの判定に用います。お腹が弱い子にお勧めの検査です。